

概要報告書

2017 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	九州・沖縄犯罪被害者連絡会(みどりの風)
事業名	第6回 犯罪被害者大会 in 福岡



福岡市のホテルサンライン博多駅前で2017年7月8日に第6回目となる九州・沖縄犯罪被害者大会を総数70名の参加を得て行いました。初めに事件発生から16年となる北九州市の事件遺族が講演をされ、未解決のままではどうということか、そして残されたお孫さんたちのために強く生きて来られた話をされました。続いて家族3人を失った宮崎の男性のビデオによるインタビューメッセージを上映しました。相談すべき人がなく被害者支援の全くない中で、加害者側との接触から生じた「修復的司法と犯罪被害者」の問題について語られました。その後、このテーマで弁護士からの説明があり、精神科医、弁護士等を交え、パネルディスカッションを行い、被害者の回復とは何か、利害の対立する当事者間の関係修復とはどうあるべきかが討論されました。誰もが被害者となる可能性のある社会で、まだまだ多くの問題を抱えて生活している被害者が素直に思いを語れる場は少なく、提言を社会に発信できるこの大会が貴重な機会となり、会員や初めて参加する者、そして支援者との交流が促進されることとなった。

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。